

大学講座②

●スマートフォン

ひょっとしてあなたはスマホ依存症

スマートフォン(高性能携帯電話)の普及に伴い、
電車で、トイレで、歩行中もスマホとにらめっこ!?

ひょっとして「スマホ依存症」になっていないかチェックしてみよう。

質問項目

(1)～(7)まで5つ以上当てはまれば「要注意」、(8)にも該当すれば「専門的な対処が必要」だという。

(1) 食事中にスマホを見ていることが多い

(2) 電波が届かない(届きにくい)所には
行きたくない

(3) 家族や目の前の人と会話せず、
スマホのチェックに没頭する

(4) 着信していないにもかかわらず、
着信音が聞こえた気がする

(5) フェイスブックなどに
書き込むネタを作るために行動することがある

(6) もしソーシャル・ネットワーキング・サービスが
なかったら、人間関係がなくなると感じる

(7) 会議や宴会中もフェイスブックやツイッターが
気になり、スマホを見てしまう

(8) 時間の浪費になるのでやめようと思うが、
やめられない

作成は企業内のメンタルヘルスを支援する会社「ピース
マインド・イープ」(東京)、毎日新聞2012年7月31日掲載。

携帯の音声通話 初の減少

携帯電話から発信した音声通話の通信回数が前年
比0.7%減の591億7000万回で、携帯電話を調査に加
えた2004年以降、初の減少となった。調査とは総務省が
10月30日に発表した平成23年度の「通信利用状況調
査」。スマートフォンの普及などによって電子メールやチャ
ットと呼ばれる短文通信などのデータ利用が増えたためと
みている。

スマホ経済効果7.2兆円

■情報通信白書から

スマホやタブレット型端末の普及によって、経
済波及効果は年間7兆2000億円に達し、33万
8000人の雇用創出効果をもたらす一。これは7
月17日に発表された平成24年版の情報通信
白書での試算。

白書では、スマホ市場が平成21年から23年
まで世界で2.7倍に拡大し、広告や端末市場で
の消費に波及したと指摘。経済効果は通信会
社に支払う利用料の1兆2180億円、急増する
ネット通販が1兆31億円で総額3兆6567億円。

間接効果はスマホ関連での売り上げが増加
したことで原材料などの使用料増をもたらし、
直接効果と同規
模になると推定さ
れ、総額7兆2000
億円の波及効果
になると見込んで
いる。

